



# 泉佐野市議会議員 辻 中 隆

レポート No.15  
お気軽にご相談下さい。

(発行責任者)辻中 隆 461-2348  
平成23年(2011年)10月発行

泉佐野市鶴原901-3  
携帯 090-3928-6368  
議会事務局 464-3723  
市議会議員 2期目  
**市議会 副議長**  
総務産業委員会 委員  
閑空特別委員会 委員  
府立貝塚南高校PTA進路委員  
公明党大阪府本部遊説局次長  
自衛隊父兄会 泉南支部会員



## ホームページのご案内

NEW OPEN ! 2011 年 10 月 ~



<http://www.komei.or.jp/km/izumisano-tsujinaka/>

辻中隆 もしくは 辻中隆市議会議員 で 検索

## 9月定例市議会で可決された主だった議案

### (議員発議第14号)

(議会の議員の議員報酬及び費用弁償についての条例の一部を改正する 条例制定について)  
議員の報酬額を 20%カット (削減) 本年10月1日から施行する。  
実質、本年7月に遡って (さかのぼって) 20%カット。

### (議案第40号)

(泉佐野市立市民交流センター条例制定について)  
鶴原・下瓦屋・樅井の三地区の人権文化センター・青少年会館・青少年体育館・老人福祉施設を統廃合。 北部市民交流センターと南部市民交流センターとして設置する。  
平成24年4月1日から施行する。  
従来、三地区で約3億円の経費が掛かっていたが、今後、指定管理に委託して、約1億3,000万の削減が見込まれる。



### (議案第41号)

(特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償についての  
条例の一部の改正する条例)  
平成23年10月1日から平成27年3月31日までの間、消防団  
及び一部の非常勤を除き、各20%のカット (削減) を実施する。

### (議案第43号)

(泉佐野市空港連絡橋利用税条例制定について)  
経過→連絡橋が国有化になり、従来泉佐野市に約8億円の税収が入っていたものがなくなった。  
平成20年8月条例を制定。 国から、泉佐野市に対して早急に税収が確保できる手立ての話  
があり、平成21年3月に条例を削除する。 しかし、いまだに、税収が入ってこない為、  
再度、条例を制定することになった。 閑空と共に共存共栄を計るために、泉佐野市としては

過去15年間に渡り、47億円の減免処置をしていた。

今回の条例の内容は、連絡橋を自動車で通行する回数1往復につき100円を課すものである。

年間300万台の通行に対して、100円を課し、3億円の税収を予定している。

この条例は施行して5年を目途。

問題点は、条例が制定されても、国の総務省の判断が最終決定になる。



#### (議案第45号)

(泉佐野市環境美化推進条例の一部を改正する条例制定について)

空き缶、吸殻及び、飼い犬等の糞の放置を今回、ポイ捨て等及び路上喫煙に改める。

違反者には、2万円以下の過料にする。(上限2万で実質1千円から2千円が妥当)。

他市を参考。区域は、人通りの多い場所。

南海泉佐野駅前とJR日根野駅前の2箇所を考えている。

パトロールについては、当面、市の職員で、最初は注意喚起から是正処置する。

この条例は平成24年1月1日から施行する。

#### (議案第46号)

(自転車等の駐車秩序に関する条例の一部を改正する条例制定について)



(放置自転車に対する政策で、料金の引き上げ)

原チャリの引き取り 3,000円を4,000円に、自転車の引取りを、2,000円を2,500円に、それぞれ引き上げするもの。

平成24年1月1日から施行する。

#### (議案第48号)

(泉佐野市共同浴場条例制定について)



鶴原共同浴場の扇湯と樺井共同浴場の旭湯の2箇所を平成24年4月1日から指定管理に委託する。

現在、各2箇所の共同浴場とも、市から800万円の補助金がでており、そのほか、上下水道の減免等が行われている。

今後指定管理の委託に伴い、上下水道の減免の廃止や、メンテ修繕費などは委託管理料にいれることになる。



#### (議案第49号) 一般会計補正予算

(乳幼児医療費助成事業)

現在4歳未満の医療費助成が、(大阪府下最低) 平成24年1月から就学前までに拡充。

2歳引き上げで、約1,800人が対象増加になる。事業費727万4,000円。

(母子保健健康診査事業)

現在妊婦検診14回の公費負担が、1回2,500円を3,500円に拡充。本年10月1日より実施。事業費693万1,000円。

乳幼児医療費助成事業や、母子保健健康診査事業などを含む一般会計補正予算に対して、委員会では共産党のみ反対する。

※ 公明党は、上記の2案に対しては、拡充を強く訴えており、今回の拡充に対しては、わが党の意見が反映された形になりました。